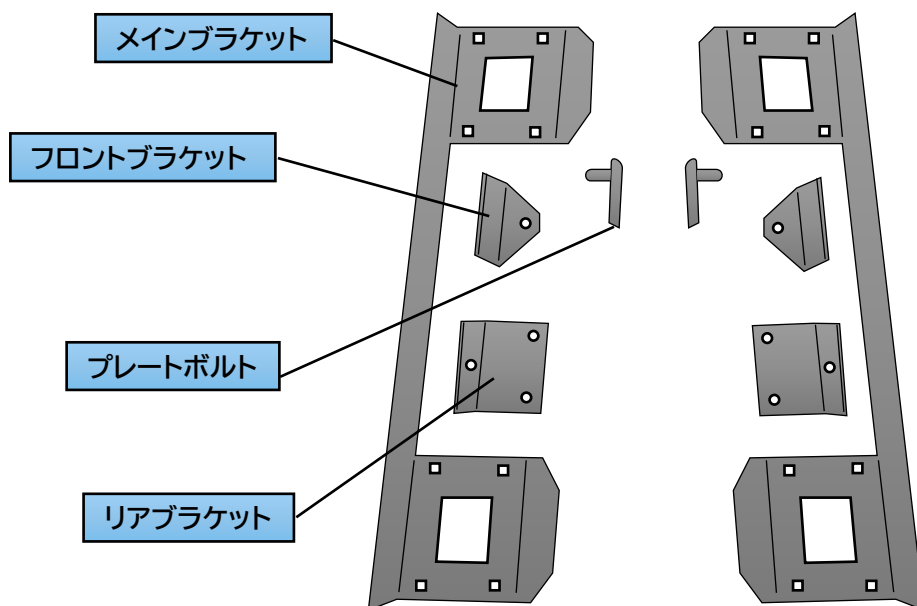
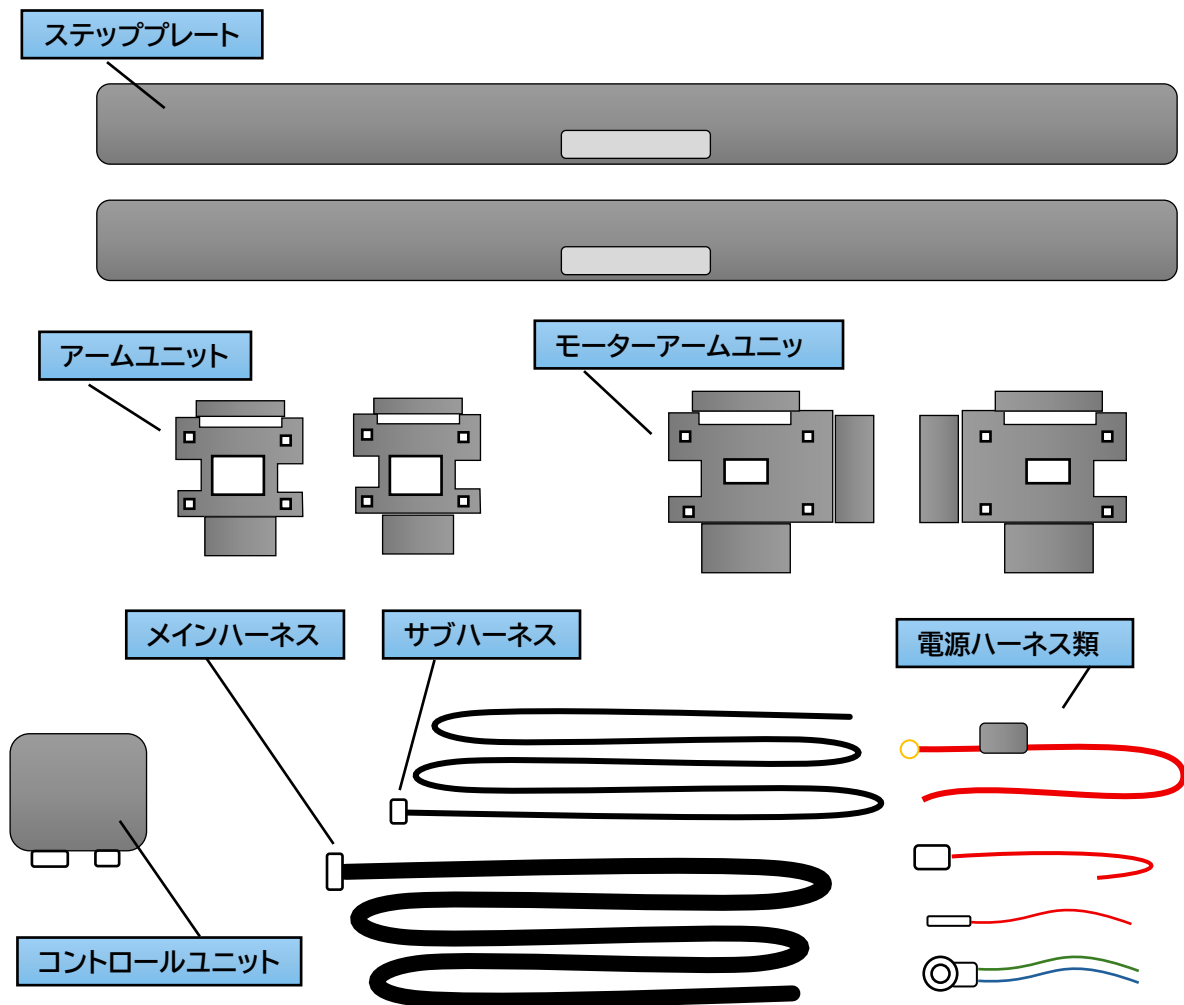
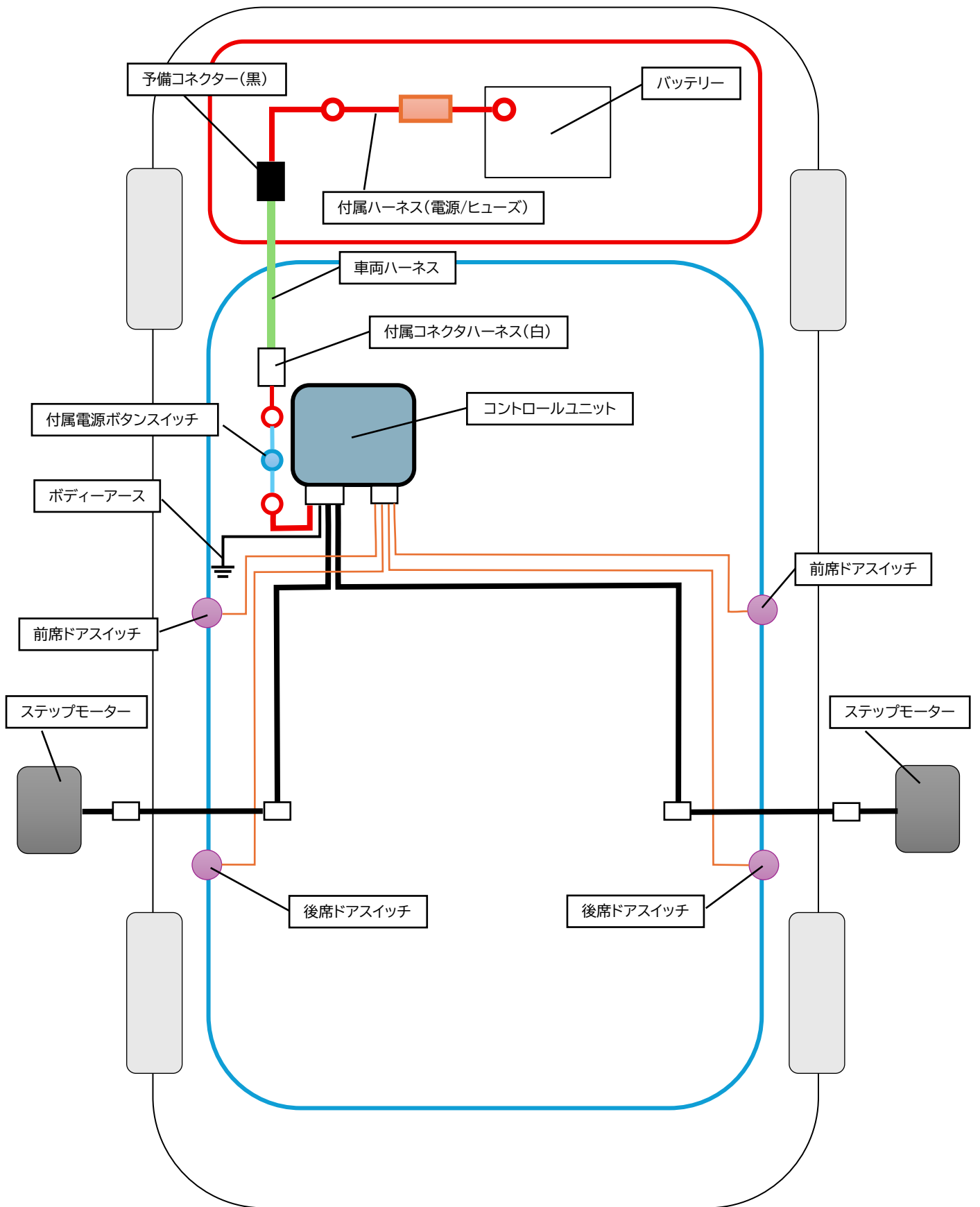


電動サイドステップ取り付け説明書

【構成】左右セット ※片側セットの場合は、ステップ、アームユニット、ブラケットが片側分となります。







※車両ハーネスに黒色の予備コネクタが、ビニールテープで巻きつけてありますので、配線を傷つけないように、テープを剥がしてください。

◆電源の取り出し

エンジンルーム内の予備コネクタを使用します。

※バッテリーの横下に通っている車両ハーネスに、黒色の予備コネクタがテープで束ねてあります。



◆エンジンルーム側/予備コネクタの確認

配線が付いていない方を使用します。

コネクタを分解してください。

※青い部品がロックの役割をしておりますので、破損しないように外してください。

※配線は相手側のコネクタ赤線と合う場所に取り付けます。

※先の細い小さなドライバーなどを使用して、分解してください。



◆端子付き電源配線(赤)の差し込み

分解したコネクタに端子付き電源配線(赤)を差し込みます。

※端子には方向性がありますのでご注意ください。

※端子のロックがかかったことを確認してください。

※配線は相手側のコネクタの赤線に合わせて取り付けてください。

※取り付ける配線は1本だけです。



◆端子付き電源配線(赤)の固定

※外しておいた青い部品を、向きを間違いないようにして、ロックがかかるまでしっかりと奥まで差し込んでください。

※ロックがかからない時は、端子の向きが間違えていないか、もしくは、端子が奥までしっかり入っているかを確認してください。

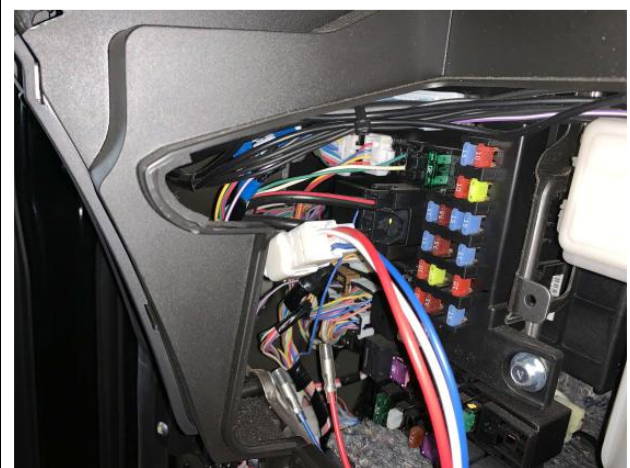
※ロックがしっかりかかっていないと、予備コネクタを、結合する事ができません。



◆室内側予備コネクターの確認

室内ヒューズ BOX 横の配線に、青色のテープで白色の予備コネクターが巻き付けてありますので、見えるように引き出してください。

※写真は前期型ですので「19.02～型」とはヒューズ BOX の見え方が異なります。



引き出した白色予備コネクターに、付属の赤線付き白色コネクターを差し込んでください。

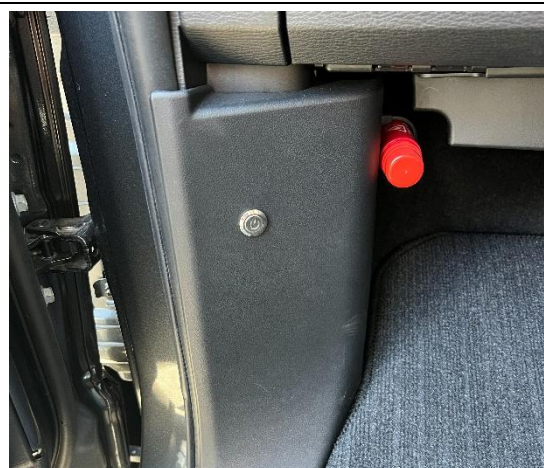
※コネクターはずれ防止の為、インシュロック(ケーブルタイ)で固定してください。



・コントロールユニットは助手席の下に配置します。

・アースは必ず既存のアースポイント部か、もしくは鉄板部のボルトにしっかりと固定してください。

※配線はメンテナンスの観点から、フロアマットで隠すようにしてください。



・電源スイッチは足元のカバーに取り付けてください。

※車両に装備されているスイッチは使用できません。



◆ドアスイッチ配線

ドアスイッチコネクターの空き端子に、付属配線を接続します。

※トリムカバーの取り外しが必要となります。



写真のように、コネクターのロックを先が細いマイナスドライバーなどを使って、ロックピンを上げてください。

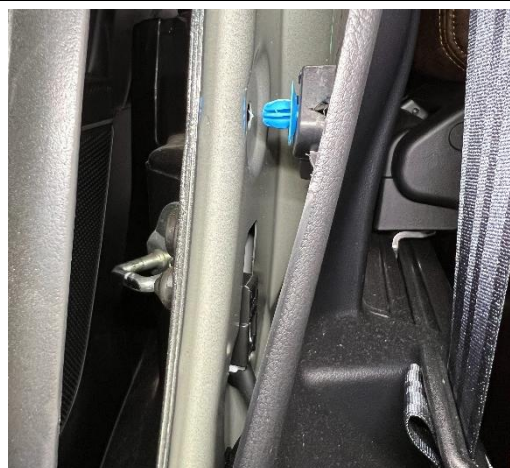
※無理にこじるとコネクターが破損しますのでご注意ください。



コネクターの空いた部分に、配線をしっかりと奥まで差し込み、ロックピンを固定してください。

※配線をコネクターに差し込む際は、端子に向きがあります。

※配線が抜けないかを、確認をしてください。



※スライドドアスイッチはトリムを浮かせた状態で作業はできますが、トリムの破損などには十分に注意してください。

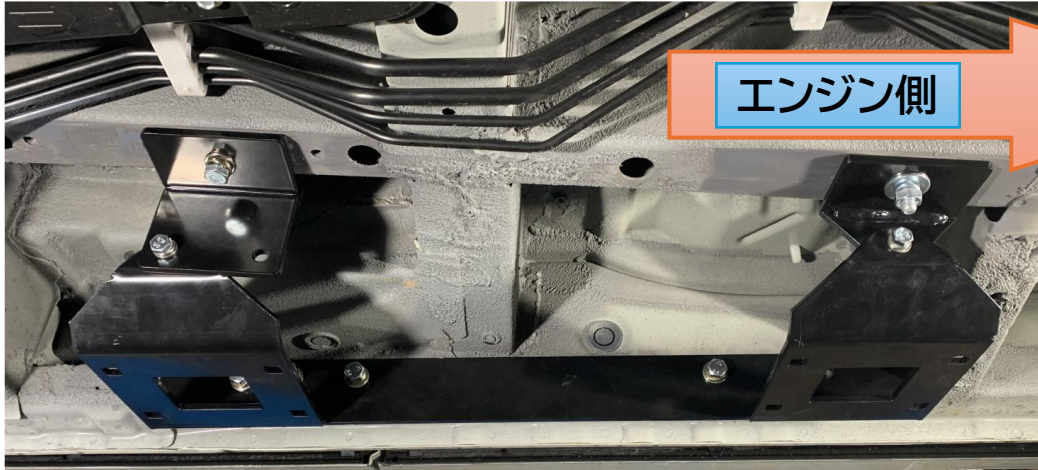


◆モーター配線

ステップカバーを外して、既存の配線に沿わせてモーターの配線を設置します。

丸いゴムキャップ部から、モーター線を室外に出してください。

※ゴムキャップにポンチなどで穴をあけて、配線を通してください。



◆ブラケットの取り付け準備

ボディーフレーム部の表面に塗ってあるアンダーコートを、ブラケットが接触する部分だけ、スクレーパーなどで剥がしてください。

剥がした後の表面は、サフェーサーなどで錆びないように処置をしてください。

※ネジ穴部にもアンダーコートが塗ってありますので、タップなどを使って剥がしてください。

※下地塗装を剥がさないように注意してください。



◆メインブラケットの取り付け

サイドシェルパネルの既存ボルト穴を使用して、メインブラケットを付属のボルトで取り付けてください。

※フロント側1本、リア側3本の合計4本で取り付け。

※メインブラケットは左右兼用となります。



◆フロントブラケット、リアブラケットの取り付け

フレームの穴にプレートボルトを差し込むことで、フロントブラケットを取り付ける事ができます。



プレートボルトが、の中心になるようにして配置してください。

※プレートボルトがフレームの中に引っ掛かり、ナットを閉め込んでもボルトが供廻りせずに、固定する事ができます。



フロントブラケットをメインブラケットの内側になるようにして固定してください。

※フロントブラケットを外側に取り付けると変形しますので注意してください



リアブラケットをメインブラケットの外側になるようにして、それぞれの取り付け穴の位置が合うようにして取り付けてください。

※リアブラケットは左右兼用です。

※リアブラケットを内側に取り付けると変形しますので注意してください。



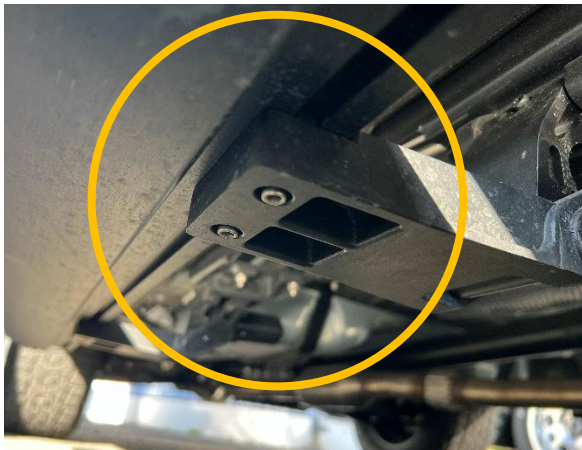
◆モーターアームユニットの取り付け

メインブラケットの後方側にモーターアームユニットを取り付けます。

※モーターアームユニットは右左の別なく取り付ける事が出来ます。

※取り付けボルトは上から差し込みます。

※ステップの出幅を調整する事で、ナット/ボルトを締結する事が出来ます。



◆ステップの取り付け

ステップ裏側のスライドナットをアームユニットに合わせて固定します。

※ネジを緩めることで前後の調整が出来ます。

※ステップとアームユニットは垂直になるように取り付けてください。斜めになると動作不良の原因になります。

※リフトアップポイントに重ならないようにステッププレートの位置を調整してください。

※取り付け後は開閉操作を数回して、作動確認をお願い致します。

◆電源スイッチを OFF にすると、すべての機能が停止します。

◆ステップを出した状態で、走行しないでください。

◆ステップを出した状態で、ステップの上で飛んだり跳ねたりしないでください。

◆ステップを閉じた状態で、リフトアップできます。その場合は、リフトアップポイントにステッププレートが重ならないように設置してください。

◆ステップに泥や雪が付着した状態で使用すると故障の原因となりますので、必ず洗い流してから使用してください。

◆万が一、縁石などに接触した場合は、使用しないで、変形などがいないか確認をしてください。

故障かな？と思ったときは。

◆ステップが出たままになる、または、ステップが出てもすぐに戻るなど、動作に不良を感じたら、電源を入れた状態で、コントロールユニットのコネクターを外し、しばらく(5分)してから再度つないでください。

※復旧しない場合は、電源、スイッチ、アースなどの配線関係をチェックしてください。

◆作動時にステップから異音がある場合は、モーターアームユニットなどに異物などが挟まっていないかを確認してください。

※異物が取れない場合は、ステップを取り外すなどして、作業をしてください。

ブラケット取り付け用(片側)

M10 ボルト 5本

M10 スプリングワッシャー 5枚

M10 ワッシャー 5枚

M10 ナット 1個

M10 スプリングワッシャー 1枚

M10 ワッシャー 1枚

M8ボルト 2本

M8スプリングワッシャー 2枚

M8 ワッシャー 2枚

M8 フランジナット 2個

ステップ&ステップモーターユニット取り付け用(片側)

【ステップ】

M6 六角穴ボルト 4本

【モーターユニット&アームユニット】

M8 四角首ボルト 8本

M8 フランジナット 8個

※予備のボルト、ワッシャー等ございます。